校長室だより第 26 号（令和 8 年 10 月 27 日）

修学旅行に行ってきました②

楽しいレクを行いながらバスは最初の目的地である『日光木彫りの里工芸センター』に到着しました。小倉小学校を出発した時には曇っていましたが、青い空と白い雲、紅葉し始めた木々たち、そして爽やかな空気が私たちを迎えてくれました。

子どもたちが作ったしおりの受け売りになりますが、『日光彫』は 1636 年に日光東照宮で始まりました。江戸時代から日光に来た記念のお土産として親しまれていたそうです。400 年近い歴史があります。

子どもたちは安全な彫刻刀を使って直径 20 ㎝くらいの木のお皿を彫っていきます。お皿にはした絵が描かれており、それに沿って彫っていけばいいのですが、彫刻刀の扱い方が難しく、苦労している子もいました。

図案は次の六つ。『三猿』『眠り猫』『龍』『桜』『竹』『日光仮面（日光のキャラクター)』

子どもたちはその中から選んだものに取り組みました。黙々と彫り進める子どもたちの姿が印象的です。出来上がった作品を保護者の皆様はご覧になりましたか。なかなかいい感じの作品だったと思います。（人によるかな？）

昼食を取るためにバスに乗り移動しました。お腹をすかせた私たちを迎えてくれたのは、直径 40 ㎝もある大きなお椀でした。お椀の蓋を取るとおいしい昼食が表れました。おいしくいただきました。ごちそうさまでした。お弁当形式なので、お替りできずに残念に思う子もいました。

昼食の場所から徒歩で日光東照宮に向かいました。歩いたのは 400m位なのですが、東照宮に近づくにつれ、人が増えていきました。10 月の下旬だから当然です。観光客が日光に押し寄せて（？）いるのです。9 月に行った昨年の修学旅行とは、混み具合が全く違います。外国人の家族連れも多く、子どもたちの中にはしきりに話しかける子もいました。と、言っても「ハ～イ」「ハロー」が主でしたが。それでも積極的な姿勢はすばらしい。　つづく